

岩手県における後期高齢者処方実態調査について

岩手医科大学薬学部臨床薬学講座地域医療薬学分野では、後期高齢者の多剤服用者のレセプトデータのデータベース構築を行い、薬局薬剤師による多剤服用者への適正使用研究を行っています。

【研究課題名】

電子レセプトデータを用いた後期高齢者処方データベースの構築と薬局薬剤師のポリファーマシー対策の質に関する研究

【対象となる方】

岩手県後期高齢医療被保険者で、2020年4月1日～6月30日に医療機関を受診され複数の医療機関から合計10剤以上処方され、かつ2020年12月1日～2021年1月31日の間に医療機関を受診された患者さんが対象です。また、登録予定症例数は、4,264例です。

【研究期間】

予定研究期間：研究実施許可日～2022年3月31日

【研究の背景】

高齢者では、複数の医療機関を受診し、多くの薬剤を服用している患者さんが増えています。かかりつけ薬局もまだ浸透していないため、服用している薬を一元的に把握した処方データベースが存在しません。そのために高齢者一人当りにどの程度の医薬品の種類と数量が処方されているか把握するのが困難であり、相互作用の発見や多剤服用患者（ポリファーマシー）に対する対策の遅れに繋がっています。

【研究の目的】

この研究では、岩手県における後期高齢者の処方データベースを構築し、得られたデータを活用して、多剤服用している患者さんのうち注意を要する患者さんを早期に検出し、処方の見直しを検討するのに必要な基本的な資料を作成することを目的としています。

【研究の方法】

減薬・増薬になった薬剤の抽出

令和2年4月1日～6月30日と令和2年12月1日～令和3年1月31日の2期間のレセプトデータを比較し、減薬・増薬になった患者さんを対象に、減薬・増薬になった医薬品

を抽出し、薬効分類や医薬品の特性を調査します。

【個人情報の保護等について】

この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、岩手医科大学薬学部倫理委員会の審査・承認を経て、研究機関の長の実施許可を得たうえで実施されます。

この研究は、岩手県後期高齢者医療広域連合より下記の収集項目について、電子化されたレセプトデータの提供を受けます。提供されるデータはお名前、住所などの個人が直ちに特定できる情報を削除し、個人とは無関係の番号を付して、匿名化されたうえで研究責任者に提供されます。提供されたデータは、岩手医科大学薬学部 臨床薬学講座地域医療薬学分野で厳重に保管・管理されます。また、提供されるデータは CD-ROM で提供され、受け取りは岩手県後期高齢者医療広域連合窓口にて直接譲受されます。

(収集項目)

資料番号、郵送（勸奨）の有無、年齢、性別、診療年月、薬剤数、総薬局数、医療機関数、薬局名、医療機関名、剤形、薬価基準収載薬品コード、STOP-J 該当医薬品の有無、同一薬効マーク、処方された医薬品名称、調剤日、処方日数、一日用量、単位名称、総数量、用法、病名

※ さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、研究結果は、岩手県薬剤師会と共有して適宜意見や助言を求めたり、学会等で発表する予定ですが、いずれの場合も個人を特定できる情報は一切含まれません。

【外部への試料・情報の提供について】

岩手県後期高齢者医療広域連合より提供されたデータの集計（一部）及び解析を外部機関（以下）へ委託して行う予定です。

なお、外部機関に集計及び解析を委託する際は、匿名化された状態（個人とは無関係の番号を付して個人が特定されない状態）で送付して行います。

- ・データの集計（一部）を依頼する外部機関
日本医事保険教育協会 企画営業部 部長 穴見 雄一

- ・解析を依頼する外部機関
東京大学大学院薬学系研究科（薬学部） 特任研究員 岡崎 光洋
中国学園大学現代生活学部人間栄養学科 教授 波多江 崇
ナラティブトラスト株式会社 代表取締役 福井 良清

【データの管理】

岩手県後期高齢者医療広域連合より提供されたデータは、岩手医科大学薬学部臨床薬学講座地域医療薬学分野にてネットワークとは論理的に遮断されたコンピューターにパスワードを設定し厳重な管理のもと研究期間終了後5年間保存されます。

ご不明な点があれば、下記までお尋ねください。

【研究費および利益相反】

この研究に必要な費用は、科研費（基盤研究（C）21K12035）および講座研究費とします。本研究に関わる研究者は、利害関係が想定される企業等から個人的及び大学組織的な利益は得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

※ 利益相反とは、研究者が企業等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により研究の結果に影響をおよぼし可能性がある状況のことをいいます。

【お問い合わせ先】

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。なお、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方（ご家族の方など）にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

岩手医科大学薬学部 臨床薬学講座地域医療薬学分野

高橋 寛

〒028-3694

岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目 1-1

電話 019-651-5110（内線 5153） FAX 019-698-1844

kanta@iwate-med.ac.jp